

進路情報



第 1 号

令和 2 年 4 月 日
那覇市立小禄中学校

入学式

1 年生のみなさん、入学おめでとうございます。2・3 年生のみなさん、進級おめでとうございます。それぞれ新しい学年になり、希望を胸に、新たな目標を立てることでしょう。進路は一つではありません。自分自身をしっかりと見つめ、自分の道を見つけ、目標に向かって努力することが大切です。先生、保護者は、みなさんが目標に向かい、努力し、壁を乗り越え、道を切り開いていく中学生であってほしいと願います。

さて、この「進路情報」は、これから一年間、みなさんにとって必要な進路に関する情報を提供していく通信です。3 年生はもちろん、1・2 年生のみなさんも、自分の進路に興味・関心をもってほしいと思います。進路について知りたいことがあれば、直接、進路担当へ、または担任の先生を通して連絡してください。できる限り、みなさんの要望にこたえていきたいと考えています。一年間、よろしくお願いします。

早速ですが、高校入試を「推薦入試」でと考えている生徒もいると思います。小禄中学校の推薦基準と高等学校からでている推薦基準を下記に載せます。よく確認しておきましょう。

「推薦入試」で高校を受験する場合、まず初めに、公立・私立に関係なく、小禄中学校校内推薦委員会を開いて、全職員で推薦入試での出願資格に適合しているかどうかを判断します。そのための判断基準が下記に示されている「小禄中学校校内推薦基準」になります。**特に、審議に時間を要する項目が③と④になります。3 年間の学校生活を総合的に判断します。**「推薦」を出す場合、誰からも信頼され、礼儀正しく、自ら進んで前向きな行動をとっているのかどうかをしっかりと考えてからにしましょう！**※1 年生に関しては、3 年後、推薦制度がなくなり、各高校が求める「特色ある生徒」を対象にした「特色選抜」となります。詳しくは今後の進路情報でお知らせします。**

小禄中学校の校内推薦基準 下記の全ての条件をみたす生徒の中から、推薦する。(原則として)

- ① 県の出願資格に適合する者
- ② 当該高校の「推薦基準」に適合する者
- ③ 学業生活が良好な者⇒成績、授業態度、宿題、提出物など
- ④ 生活態度が良好な者⇒校則、身なり、マナー、公共マナーを守る
- ⑤ 学級・特別活動、生徒会活動、部活動などに積極的に参加し、貢献した者
- ⑥ 無断欠席・欠課が無く、遅刻、早退等が少ない者
- ⑦ 推薦合格後も上記の①～⑥の条件から外れない者
- ⑧ 推薦合格後は他の高校等を受験しないと確約できる者

※ 但し、以上の基準を満たし推薦が内定しても、その後、上記の項目に反した場合、推薦を取り消すこともある。(過去に事例あり)



沖縄県立高等学校の推薦入学について(高校側が出している推薦入試出願基準)

1. 出願資格 …… 次の①及び②に該当する者で、**学校長が推薦する者**

- ① 志望学科に対する目的意識が明確であること。
- ② 志望学科への興味・関心及び適性を有していること。

※ 高校によっては、判定基準や選考基準に評定や出席状況の下限を設定する場合がある

(例：評定平均値が 3.7 以上、無届欠席・無届欠課・遅刻の 3 年間の合計が 4 回以下、評定に 1 と 2 がない、など)

2. 実施学科 …… 全ての学科

3. 出願の要件 …… 次の①または②の要件を満たしている者とする。

- ①自己表現 次に掲げる諸活動の実績等について、自分を表現することができること。(賞状や認定証等証明する資料の写しを提出)
 - (ア) 文化活動
 - (イ) スポーツ活動
 - (ウ) 社会活動
 - (エ) ボランティア活動
 - (オ) 資格取得等の活動

- ②個性表現 次に掲げる分野について表現することができること。
 - (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
 - (イ) 文芸、研究等の芸術分野
 - (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
 - (エ) 留学等の体験的分野

4. 募集人員 …… 当該学科における募集人員を次の割合とする。

- ① 普通科 …… 20%以内
- ② 理数科、英語科、国際英語科、国際人文科、国際文科、国際科及び環境科 …… 30%程度
- ③ 芸術科、体育科及び生涯スポーツ科 …… 50%以内
- ④ 農業、工業、商業、水産、家庭、総合学科、看護及び福祉に関する学科 …… 30%程度

※ ただし、学校、学科によっては、5%の特別枠があります。(小禄高校は部活動活性化のための特別枠があります)



